

# 第1弾 Covid-19患者への臨床試験 QUERCEFIT®



試験期間	2020年9月～2021年3月
場所	パキスタン*
被験者	18～80歳のSARS-CoV-2の陽性患者 (重傷でなく通院患者)
人数	男女152人
摂取期間	30日間
被験タブレット	イタリアで市販のQuevir®** 錠剤 (Pharmextracta S.p.A.,社)



クエヴィル錠  
QUERCEFIT®

\*パキスタンの人口は約2.2億人。Covid-19の累積感染者は約97万人。(日本の累積感染者は約81万人。)

\*\*このイタリアで市販のQuevir®は、1日推奨量が1日1錠(500mg/日)

Quevir® ( ) の意味/由来は、ケルセチン(Quercetin)のQueと、ウイルス(Virus)のVir。

# 第1弾 Covid-19患者への臨床試験 **QUERCEFIT**

**結果：** ケルセチンフィットソーム（ケルセフィット）は安全な薬剤であり、標準治療と組み合わせてウイルス感染の初期段階で使用された場合には、初期症状の改善に役立ち、COVID-19疾患の重症度の予防に役立つ可能性がある。

**QUERCEFIT**

30日後	標準治療群 76人	ケルセフィット群 76人	P値 ( $<0.05$ : 統計的優位)	コメント
入院した患者数	22人	7人	0.0016	入院患者が1/3に
入院患者の平均入院日数	6.8日	1.6日	0.0001	入院日数が1/4に
酸素吸入した患者数	15人	1人	0.01	酸素吸入者を1/15に
ICU(集中治療室)に入った患者数	8人	0人	0.02	ICUはゼロに
死亡者数	3人	0人	0.04	死亡者はゼロに



# 第2弾 Covid-19患者への臨床試験 QUERCEFIT®



試験期間	2020年12月～2021年3月
場所	パキスタン
被験者	平均49歳のSARS-CoV-2の陽性患者 (重傷でなく通院患者)
実施大学	オックスフォード大学(UK) リクアット医科健康科学大学
人数	男女42人
摂取期間	15日間
被験タブレット	イタリアで市販のQuevir® 錠剤 (Pharmextracta S.p.A.,社)



クエビル錠  
QUERCEFIT®

## 第2弾 Covid-19患者への臨床試験 **QUERCEFIT**<sup>®</sup>

**結果：** ケルセチンフィットソーム（ケルセフィット）は、PCR検査の陽性から陰性へ変わる時期を短縮し、症状の重症度とCOVID-19の重症化マーカーの値を減らしました。

**QUERCEFIT**<sup>®</sup>



		標準治療群	ケルセフィット 摂取群	P値	コメント
PCR検査 の陽性者	0日目	21人	21人	0.0002	7日後に、ケルセフィット群は 4人に3人が陰性に。  標準治療群は10%だけが 陰性に。
	7日目	<b>19人</b>	<b>5人</b>		
	14日目	4人	0人		
	21日目	0人	0人		
7日後 の症状	症状ゼロ	<b>4人</b>	<b>12人</b>	0.0118	7日後に、ケルセフィット群は 約6割が症状ゼロに。  標準治療群は約2割にとど まる。
	症状改善	17人	8人		
	変化なし	0人	1人		
入院・ICU・死亡		1人	0人		

## 第2弾 Covid-19患者への臨床試験 QUERCEFIT®

### 血液の重症化マーカーの結果

- 重症化マーカー値が低い方が、重症化するリスクが低くなります。

QUERCEFIT®

	7日目の変化量		P値	コメント
	標準治療群	ケルセフィット群		
LDH (乳酸脱水素酵素)	-10%	<b>-36%</b>	0.0001	どのマーカー値も、7日目にかなり減少した。
フェリチン	-19%	<b>-40%</b>	0.0029	うち、LDH (乳酸脱水素酵素)とフェリチン値は、標準治療群に対して優位に減少した。
CRP (C反応性タンパク質)	-41%	<b>-55%</b>	有意差なし	→ICU入院、酸素吸入や死亡リスクが減る。
Dダイマー	-35%	<b>-12%</b>	有意差なし	



## 第3弾 Covid-19患者への臨床試験 **QUERCEFIT**<sup>®</sup>

第2弾とほぼ同じプロトコルで、  
被験者数を約3倍（42人→142人）に増やして、  
キングエドワード医科大学教育病院（パキスタン）で、  
ヒト試験が終了しました。論文待ちです。



キングエドワード医科大学（パキスタン）